

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ノジマ
 コード番号 7419 URL <http://www.nojiima.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表執行役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役経営企画部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 野島 廣司
 (氏名) 金高 英紀

TEL 050-3116-2122

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	48,151	9.5	820	—	1,209	—	655	—
25年3月期第1四半期	43,988	△17.3	△958	—	△587	—	△745	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 658百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △754百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	34.32	34.17
25年3月期第1四半期	△39.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	67,141	24,607	36.4	1,278.59
25年3月期	70,631	24,088	33.9	1,254.23

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 24,460百万円 25年3月期 23,952百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	98,000	0.9	1,800	—	2,500	233.4	1,450	240.0	75.88
通期	210,000	5.0	3,600	73.9	5,000	43.6	2,600	40.7	136.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	20,462,408 株	25年3月期	20,462,408 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	1,462,453 株	25年3月期	1,537,674 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	19,108,558 株	25年3月期1Q	19,042,416 株

(注) 期末自己株式数には、従業員持株ESOP信託口が所有する当社株式数130,700株を含めております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国の金融緩和縮小観測、欧州債務問題や新興国の景気減速懸念など海外経済を巡る不確実性はあるものの、安倍政権によるデフレ脱却に向けた各種政策の効果が発現するなかで、輸出が持ち直し、製造業を中心とした企業収益の改善が家計所得や投資の増加につながり、大震災後の復興を加速させるとともに、景気回復へ向かうことが期待されております。

家電流通業界におきましては、依然として映像関連商品の需要拡大が期待できないものの、市場規模の縮小は下げ止まりつつあり、エアコン等白物家電の堅調な販売、更には消費者による節電・環境への意識の高まりを背景とした商品の需要が見込まれる等、明るい兆しも見られております。

このような状況下におきまして、当社グループは、「デジタル一番星」「お客様満足度No.1」を実現するために、「選びやすい売場」と「お客様の立場に立った接客」を掲げ、従業員の育成並びにコンサルティングセールスやサービスなどの強化等に取り組んでまいりました。

こうした取り組みを継続することにより、白物家電につきましては、旺盛な省エネタイプ商品の需要に応え、冷蔵庫などのキッチン家電や、エアコンを中心とした季節家電などの販売が堅調に推移いたしました。また、前事業年度より取り組んでまいりました在庫水準の更なる適正化や、売上高に占める販管費比率の低減化も果たし、当第1四半期連結累計期間における当社グループの収益は、前年同四半期比で増収増益を達成することができました。

店舗展開につきましては、4月にノジマMARK IS 静岡店(静岡県)、5月にノジマ熊谷ニッソーモール店(埼玉県)、6月にノジマMARK IS みなとみらい店(神奈川県)及びキャリア認定ショップ(神奈川県)の計4店を新規出店いたしました。

また、インターネットを介した事業展開にも継続して積極的に取り組んでまいりました。インターネット通販サイト「ノジマオンライン」では、実店舗とのポイント相互利用、品揃えの補完等の相乗効果を図り、お客様の購買行動の多様化にも対応しております。3月には「LINE」公式アカウントを開設して、更なるお客様とのコミュニケーションの強化に努めております。

なお、今後の新たな事業展開における可能性の追求として、東南アジア家電市場への進出及びデベロッパー事業への取り組みを進めております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期に比べ、41億63百万円増加し、481億51百万円(前年同四半期比9.5%増)となりました。

利益につきましては、前年同四半期に比べ、営業利益は17億79百万円増加し、8億20百万円(前年同四半期は営業損失9億58百万円)、経常利益は17億96百万円増加し12億9百万円(前年同四半期は経常損失5億87百万円)、四半期純利益が14億1百万円増加し、6億55百万円(前年同四半期は四半期純損失7億45百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

イ. 資産

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ34億89百万円減少して671億41百万円となりました。

その主な内訳は、流動資産が36億27百万円減少して410億13百万円に、また固定資産が1億37百万円増加して261億28百万円となりました。

流動資産減少の主な要因は、売掛金の減少37億3百万円によるものです。

固定資産増加の主な要因は、積極的な新規出店に伴う有形固定資産の取得によるものです。

ロ. 負債

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ40億8百万円減少して425億33百万円となりました。

その主な内訳は、流動負債が36億96百万円減少して312億96百万円に、また固定負債が3億12百万円減少して112億37百万円となりました。

流動負債減少の主な要因は、買掛金が31億5百万円減少したこと等によるものです。

固定負債減少の主な要因は、長期借入金の返済によるものです。

ハ. 純資産

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、利益剰余金が4億64百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ5億19百万円増加して246億7百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ2.5%向上し、36.4%となりました。

キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、42億57百万円（前年同四半期は47億29百万円）となりました。

各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は2億59百万円（前年同四半期は6億54百万円の獲得）となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益11億97百万円の獲得と、売上債権の減少額37億3百万円等があったものの、仕入債務の減少額31億5百万円と、法人税等の支払額13億66百万円等があったためであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は12億6百万円（前年同四半期比59.0%増）となりました。

これは主に、積極的な新規出店に伴う有形固定資産の取得による支出8億53百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は6億8百万円（前年同四半期比43.3%減）となりました。

これは主に、短期借入金の純増額13億円と、長期借入金の返済による支出5億44百万円、配当金の支払額1億86百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、当社グループは通期にて業績管理を行うこととし、通期の連結業績予想のみを開示しておりましたが、より迅速、正確かつ公平に当社グループの会社情報を提供する重要性の更なる認識に立ち、今後、第2四半期連結累計期間業績予想も開示する方針へ変更いたしました。

また、平成26年5月7日に発表いたしました平成26年3月通期の連結業績予想もあわせて下記のとおり修正いたしました。

詳細につきましては、本日（平成25年8月6日）公表いたしました「第2四半期連結累計期間の業績予想の公表および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

平成26年3月期第2四半期連結累計期間業績予想数値（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	—	—	—	—	—
今回修正予想（B）	98,000	1,800	2,500	1,450	75.88
増減額（B－A）	—	—	—	—	—
増減率（％）	—	—	—	—	—
（ご参考） 前期第2四半期実績 （平成25年3月期第2 四半期）	97,167	45	749	426	22.39

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	210,000	2,600	3,900	2,300	120.67
今回修正予想（B）	210,000	3,600	5,000	2,600	136.06
増減額（B－A）	0	1,000	1,100	300	—
増減率	0%	38.5%	28.2%	13.0%	—
（ご参考） 前期実績 （平成25年3月期）	199,976	2,070	3,482	1,848	96.96

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,180,115	4,323,927
受取手形及び売掛金	15,574,973	11,871,903
商品及び製品	17,523,029	18,994,083
原材料及び貯蔵品	5,634	5,313
繰延税金資産	1,438,674	1,180,376
未収入金	4,377,877	3,959,281
その他	541,876	678,835
貸倒引当金	△1,310	△470
流動資産合計	44,640,871	41,013,251
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,182,427	7,256,303
工具、器具及び備品(純額)	1,737,962	1,730,286
土地	7,993,397	7,993,397
その他(純額)	111,936	207,210
有形固定資産合計	17,025,724	17,187,198
無形固定資産		
のれん	10,105	5,052
ソフトウェア	906,503	847,230
その他	9,647	9,586
無形固定資産合計	926,256	861,869
投資その他の資産		
投資有価証券	1,301,716	1,271,916
繰延税金資産	437,043	420,455
敷金及び保証金	6,015,217	6,111,000
その他	318,041	296,321
貸倒引当金	△33,410	△20,200
投資その他の資産合計	8,038,608	8,079,493
固定資産合計	25,990,588	26,128,561
資産合計	70,631,460	67,141,812

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,266,965	18,161,661
短期借入金	—	1,300,000
1年内返済予定の長期借入金	3,246,309	3,131,308
1年内償還予定の社債	250,000	250,000
未払金	3,033,295	2,211,621
未払法人税等	1,446,694	292,393
未払消費税等	227,973	212,729
ポイント引当金	3,093,121	2,923,268
その他	2,428,873	2,813,789
流動負債合計	34,993,233	31,296,771
固定負債		
社債	125,000	125,000
長期借入金	6,752,360	6,323,195
販売商品保証引当金	2,240,041	2,280,115
役員退職慰労引当金	134,086	136,784
退職給付引当金	1,626,343	1,679,461
資産除去債務	28,713	28,768
その他	642,741	663,717
固定負債合計	11,549,287	11,237,043
負債合計	46,542,520	42,533,815
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,323,175	4,323,175
資本剰余金	4,284,205	4,277,816
利益剰余金	16,172,737	16,637,587
自己株式	△868,789	△821,591
株主資本合計	23,911,329	24,416,988
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	40,981	43,354
その他の包括利益累計額合計	40,981	43,354
新株予約権	136,628	147,655
純資産合計	24,088,940	24,607,997
負債純資産合計	70,631,460	67,141,812

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	43,988,019	48,151,431
売上原価	36,548,716	38,702,945
売上総利益	7,439,303	9,448,486
販売費及び一般管理費	8,397,686	8,627,662
営業利益又は営業損失(△)	△958,383	820,823
営業外収益		
受取利息	6,248	5,651
仕入割引	355,609	364,544
その他	46,158	68,008
営業外収益合計	408,016	438,203
営業外費用		
支払利息	24,107	34,164
社債利息	700	420
支払手数料	7,716	7,033
その他	4,788	8,272
営業外費用合計	37,313	49,890
経常利益又は経常損失(△)	△587,680	1,209,136
特別利益		
新株予約権戻入益	902	373
特別利益合計	902	373
特別損失		
固定資産売却損	2,016	—
固定資産除却損	11,083	—
投資有価証券評価損	52,184	12,372
減損損失	21,526	—
その他	17,921	—
特別損失合計	104,731	12,372
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△691,510	1,197,137
法人税、住民税及び事業税	31,360	264,622
法人税等調整額	22,791	276,693
法人税等合計	54,151	541,315
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△745,662	655,822
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△745,662	655,822

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△745,662	655,822
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,652	2,338
持分法適用会社に対する持分相当額	—	34
その他の包括利益合計	△8,652	2,372
四半期包括利益	△754,315	658,195
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△754,315	658,195
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△691,510	1,197,137
減価償却費	377,104	412,417
減損損失	21,526	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	45,246	53,118
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△17,428	△169,853
販売商品保証引当金の増減額(△は減少)	39,254	40,074
受取利息及び受取配当金	△13,190	△14,675
支払利息	24,107	34,164
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△2,959
投資有価証券評価損益(△は益)	52,184	12,372
売上債権の増減額(△は増加)	4,979,195	3,703,070
たな卸資産の増減額(△は増加)	△916,577	△1,470,732
未収入金の増減額(△は増加)	1,025,684	418,595
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,702,669	△3,105,304
その他	△526,615	5,436
小計	696,311	1,112,861
利息及び配当金の受取額	13,646	22,264
利息の支払額	△23,557	△28,347
法人税等の支払額	△32,033	△1,366,403
営業活動によるキャッシュ・フロー	654,365	△259,624
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△736,596	△853,126
無形固定資産の取得による支出	△5,809	△203,647
敷金及び保証金の差入による支出	△72,021	△189,706
敷金及び保証金の回収による収入	66,612	34,935
その他	△10,993	4,799
投資活動によるキャッシュ・フロー	△758,807	△1,206,745
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,500,000	1,300,000
長期借入金の返済による支出	△264,685	△544,166
配当金の支払額	△187,296	△186,704
その他	26,348	39,544
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,074,366	608,674
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	969,924	△857,695
現金及び現金同等物の期首残高	3,759,357	5,115,368
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,729,282	4,257,673

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成25年5月7日開催の取締役会において、190,972千円の剰余金の配当を行うことを決議いたしました。

その結果、当第1四半期連結会計期間末において利益剰余金が16,637,587千円となっております。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

当社グループは、販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。